

令和5年4月11日

保内公園をリニューアル 熱帯植物園温室に 南国ムードを感じられる巨大バナナのフォトスポットが登場

このたび、保内公園の熱帯植物園温室とちびっこ広場遊具などをリニューアルしました。南米や東南アジアなどの植物が並ぶ熱帯植物園温室には、南の国を感じられる写真や巨大バナナ型ベンチでの写真が撮れるフォトスポットを設置しました。また、植木の産地に因んだ子ども向け遊具「ごようまつタワー」も新設しました。

【本件のポイント】

- ●保内公園の熱帯植物園温室とちびっこ広場遊具などをリニューアル
- ●熱帯植物園温室には、南の国を感じられる写真や巨大バナナ型ベンチでの写真が撮れるフォトスポットが登場
- ●植木の産地に因んだ子ども向け遊具「ごようまつタワー」も登場

【本件の概要】

- 1 リニューアル内容
 - (1) 熱帯植物園温室

亜熱帯植物を背景に南の国を感じられる写真や、バナナの木に囲まれて巨大バナナ型のベンチとの写真が撮れるフォトスポットを設置しました。 そのほか、植物植替えやタイルの張り替え等も行い、更に明るい雰囲気にしました。

■熱帯植物園温室とは

面積 879 ㎡の総ガラス張りの温室で、ヤシの木やハイビスカスといった 南米や東南アジアなどの約 500 種類の亜熱帯植物が並び、1 年を通じて色々 な花や果実を見ることができます。





(2) ちびっこ広場

子ども向けの遊具が並ぶ当広場では、古くなった遊具を撤去し、植木の産

地に因んだ遊具「ごようまつタワー」を設置しました。



(3) 案内板の更新

園内にある公園全体案内マップと散策マップの案内板を更新しました。

2 利用開始について

フォトスポット等は既に利用を開始していますが、「ごようまつタワー」は 周囲の芝生の張り替えのため、4月下旬頃から利用を開始します。

3 リニューアル PR イベント

5月28日(日)の「春の保内公園まつり」において、道の駅 庭園の郷 保内 と連携し、フォトスポットを活用したイベント等を計画中です。決まりました ら改めてお知らせします。